

県内の少年非行(令和3年2月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和2年は確定値、令和3年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和3年2月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は247人で前年同期(232人)に比べて15人(6.5%)増加している。

不良行為少年は1,621人で、前年同期(1,848人)に比べて227人(12.3%)減少している。

区分	年別	令和3年	令和2年	増減		
		2月末	2月末	人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	154	137	17	12.4	
	触法少年	45	50	-5	-10.0	
	計	199	187	12	6.4	
	特別法 犯	犯罪少年	23	29	-6	-20.7
	触法少年	7	3	4	133.3	
	計	30	32	-2	-6.3	
ぐ犯少年	18	13	5	38.5		
合計	247	232	15	6.5		
不良行為少年		1,621	1,848	-227	-12.3	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和3年2月末		令和2年2月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		199	100	187	100	12	6.4
凶悪犯		7	3.5	8	4.3	-1	-12.5
粗暴犯		45	22.6	48	25.7	-3	-6.3
窃盗犯		104	52.3	90	48.1	14	15.6
知能犯		3	1.5	3	1.6		
風俗犯		5	2.5	7	3.7	-2	-28.6
その他		35	17.6	31	16.6	4	12.9
うち占離		9	4.5	17	9.1	-8	-47.1

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和3年2月末		令和2年2月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		199	100	187	100	12	6.4
未就学							
小学生		36	18.1	26	13.9	10	38.5
中学生		52	26.1	56	29.9	-4	-7.1
高校生		60	30.2	60	32.1		
その他学生		14	7.0	16	8.6	-2	-12.5
有職		22	11.1	25	13.4	-3	-12.0
無職		15	7.5	4	2.1	11	275.0

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和3年2月末		令和2年2月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総数		98	100	85	100	13	15.3
万引き		55	56.1	46	54.1	9	19.6
オートバイ盗		11	11.2	5	5.9	6	120.0
自転車盗		23	23.5	17	20.0	6	35.3
占有離脱物横領		9	9.2	17	20.0	-8	-47.1
刑法犯少年に占める率(%)		49.2	—	45.5	—	3.7	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の12.2パーセント(前年同期比+0.6ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の52.3パーセントを占め、次いで粗暴犯の22.6パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(1,088人)と深夜はいかい(344人)が全体の88.3パーセントを占めている。